

2005年11月重大ニュース

東証1万4000円台

東京株式市場は日経平均株価が4年半ぶりの1万4000円台(1万4075円96銭)で取引を終えた。デフレ脱却への期待から活況が続いており、小泉内閣が発足した2001年4月26日の水準(終値で1万3973円03銭)も上回った。(4日)

裁判員制に向け判決文わかりやすく

法律の専門家だけでなく市民も裁判の審理に参加する裁判員制度=「ニュースのことは」=の導入(04年5月の裁判員法公布から5年以内)に合わせ、判決文をわかりやすくするため最高裁判所は仮想の事件を設定したサンプル文案をつくり、現場の裁判官と検討を始めた。「未必の故意による殺意」を「死んでもかまわないとの思い」に、「被告人にとって酌むべき事情」を「被告人にとって刑を軽くする方向で考慮すべき事情」などと言い換える。(6日)

12年ぶり携帯新会社

電波監理審議会が新しい携帯電話事業者として、ソフトバンク系「BBモバイル」、イー・アクセス系「イーモバイル」、情報通信ベンチャーの「アイピーモバイル」の3社を認める答申。携帯事業の新規参入は12年ぶり。3社とも来年度のスタートの見込みで、通話よりもデータ通信に力を入れる。(9日)

GDP4期連続プラス

内閣府が発表した7~9月期の国内総生産(GDP)速報で、実質の前期比は0.4%増、年率換算で1.7%増となり、4半期連続のプラス成長となった。伸び率は前の2期より小さいが、民間主導の景気回復が続いていることが確認された。(11日)

タミフル副作用で異常行動死?

インフルエンザ治療薬「タミフル」を飲んだ患者の中高生2人が、素足で家を飛び出しトラックにはねられたり、マンションから転落死したりした例があると、日本小児感染症学会で報告された。厚生労働省研究班の専門家は、インフルエンザによる脳炎・脳症でも異常行動が出ることがあるほか、他の薬の影響も考えられるとして、副作用だという見方に否定的。(12日)

紀宮さま・黒田さんご結婚

天皇家の長女、紀宮清子さま(36)と東京都職員、黒田慶樹さん(40)の結婚式、披露宴が東京都千代田区の帝国ホテルで行われた。天皇の娘(皇女)の結婚は45年ぶりで、皇女の披露宴に天皇、皇后が出席するのは史上初めて。黒田さんは会見で「たがいの考えを尊重しつつ、心安らぐ静かな家庭を築いていきたい」と話した。紀宮さまは皇族の籍を離れて「黒田清子さん」となった。(15日)

政府税制調査会、増税答申

政府の税制調査会は、2006年度税制改正の答申を小泉首相に提出。所得税と個人住民税の定率減税、企業のIT(情報技術)投資を促す法人税減税など、景気対策で導入した減税策について軒並み廃止を提言した。増税規模は総額2.6兆円程度となる。(25日)

歌舞伎も「人類の文化遺産」に認定

国連教育科学文化機関(ユネスコ)は、「人類の無形文化遺産」43件を新たに発表し、日本推薦の歌舞伎も選ばれた。日本からは第1次リストで能楽、第2次で人形浄瑠璃・文楽が選ばれている。(25日)

探査機「はやぶさ」小惑星試料採取「成功」

宇宙航空研究開発機構は、探査機はやぶさが地球から3億^{km}離れた小惑星イトカワへの着陸に再び成功したことを発表し、表面からの試料採取もほぼ確実とした。はやぶさが地球に帰還するのは07年6月。月の軌道あたりの距離から、試料が入った直径40^{cm}の小型カプセルを分離する＝「ニュースのことば」。(26日)